

## 新5ドル紙幣

より高い安全性、より高度な技術、より優れた偽造防止対策。



# プレスリリース

### 即時発表

### 報道関係担当者連絡先:

2007年9月20日

Dawn HaleyまたはClaudia Dickens  
財務省造幣局  
202/874-2778

Rose PianaltoまたはJeffrey Smith  
連邦準備制度理事会  
202/452-2955

広報課  
財務省検察局  
202/406-5708

Penny Kozakos  
新通貨プログラム報道関係者サポート  
202/530-4887

## 「Wi-5」イベント中の新5ドル紙幣の発表

### 世界初となる新デザイン紙幣の「デジタル発表」 2008年初期に登場予定

ワシントンD.C. (2007年9月20日) — 米国政府は本日、2008年初頭に流通開始を予定している、偽造対策が強化された新5ドル紙幣のデザインを発表しました。新100ドル紙幣はこれに続く予定です。完全にオンラインで行うという本発表は、米国紙幣史上初の試みです。

近年デザインが改正された10ドル、20ドル、50ドル紙幣同様、新5ドル紙幣には高度ながらも見分けが簡単な偽造防止対策が施されているため、偽造を未然に防ぐだけでなく、企業や消費者の方々でもお金が本当のものであるか容易に簡単することができます。

米国財務省、連邦準備制度理事会、造幣局、検察局の担当者は、本日開催された完全デジタル化イベント「Wi-5」のプレビューに参加しました。これは、常に偽造の一步先を進むという政府の決意の表れです。政府高官は[www.moneyfactory.gov/newmoney](http://www.moneyfactory.gov/newmoney)において5ドル札の新デザインを生で発表し、通貨偽造防止対策についての説明もしました。このイベントには、ニュース報道者のためのオンラインQ&Aも組み込まれました。新5ドル紙幣についての重要な情報も、ポッドキャストで同サイトに投稿されました。


アンナ・エスコビード・キャラブル (Anna Escobedo Cabral) 米国財務省出納局長は次のように述べています。「政府は考えられる限りの対策を導入しているため、偽札が皆様の手には渡ることはないでしょう。偽造防止対策の強化はこの通貨のシリーズにおける中核であると同時に、皆様にとっても使いやすいものとなっています。偽札が出回るということは考えにくいですが、仮にそのような場合でも、皆様が苦勞して稼いだお金を失わないように、受け取ったお金が本物かを判別する方法についてぜひ知ってください。」

新5ドル紙幣には、現金取扱業者および消費者などが簡単に活用できる最先端の偽造防止対策が施されています。紙幣を光に当てて、以下について調べてみてください。

- **透かし:** 新5ドル紙幣には、透かしが2箇所にあります。これまでの5ドル紙幣にはリンカーン大統領の肖像画が透かしに使用されていましたが、新紙幣では「5」の数字の透かしが肖像画の右側にあります。第2の透かしは、3つの小さな「5」の数字から成る列です。これは、新5ドル紙幣で肖像画の左側に新たに追加されました。
- **偽造防止糸:** 新5ドル紙幣の肖像画の右側には、偽造防止糸が垂直に埋め込まれているのが見えます。また、偽造防止糸に沿って、「USA」と「5」の文字が交互に記されているのが紙幣の両面から確認できます。偽造防止糸は、紫外線に当てると青く光ります。

マイケル・ランバート (Michael Lambert) 連邦準備制度理事会 準備銀行運営および支払制度部 副議長は、「我々の目的は、主に米国内外の金融機関ならびに海外の中央銀行と連携して、新デザイン紙幣をスムーズに社会に取り入れることです」と述べています。「旧5ドル紙幣を新しいものと交換する必要はありません。デザインの新旧に関係なく、米国政府が発行した通貨はすべて法定通貨であり、完全に額面通りに換金できます。」

5ドル紙幣は自動販売機や乗車券販売機に多用されているため、米国政府は1年以上前から、これらの機械のメーカーや使用者が事前に新デザインに対応できるよう、発行を予定している新5ドル紙幣についての情報を提供してきました。



ラリー・R・フィリックス (Larry R. Felix) 財務省造幣局長は、「ATMや現金を取り扱う機器のメーカーに対して、新5ドル紙幣を認識できるよう機械に改良を加えるために必要な情報を入手するよう働きかけています。これと同じくらいに重要なことが、改良された偽造防止対策の使用法について現金取扱業者に説明することです。彼らは偽造を防ぐ最前線に立っているため、新デザインとその偽造防止対策について知識を深めることはスムーズな移行において極めて大事なことです。」と述べています。

5ドル紙幣の新しいデザインを本日発表しましたが、米国政府は、世界中の人々に新デザインとその偽造防止対策についての情報を提供することでスムーズな移行を実現するという、公教育プログラムの次の段階を正式に開始しました。

現金取扱業者や消費者が新デザインについて認識し、偽造を未然に防ぐことを目的とした教育資料は、企業、金融機関、商業組合、市民グループ、そして個人の方々に無償で提供しています。2003年より、米国政府は新デザインの10ドル、20ドル、50ドルに関する教育および研修資料を約7,800万部も配布しております。資料は[www.moneyfactory.gov/newmoney/](http://www.moneyfactory.gov/newmoney/)にて注文またはダウンロードできます (複数の言語を用意)。

これまでは5ドル紙幣から取り除いたインクを別の用紙に印刷して偽の100ドル紙幣を作るという手口が横行していましたが、新5ドル紙幣はこれを防ぐように設計されています。新デザインでは、偽造をなくし米国通貨の使用者を保護するため、5ドル紙幣と100ドル紙幣の類似点を可能な限り取り除きました。

新5ドル紙幣に埋め込まれる偽造防止糸は、100ドル紙幣の糸とはっきり区別できるよう移動しました。これまでの5ドル紙幣では (100ドル札と同様) 肖像画の左側にあった偽造防止糸は、新デザインの5ドル紙幣ではエイブラハム・リンカーン大統領の肖像画の右側に移動しました。

これに加え、新5ドル紙と100ドル紙幣の透かしは、まったく別のものになりました。これまでの5ドル紙幣と100ドル紙幣には双方とも肖像画の透かしがありましたが、新5ドル紙幣の透かしは大きな「5」の数字に変更されました。さらに、第2の透かしである、3つの小さな「5」の数字から成る列が、リンカーン大統領の肖像画の左側に追加されました。

米国財務省検察局副議長のマイケル・メリット (Michael Merritt) は、「偽造を防ぐ上で、公教育、法の執行、偽造防止対策の改善は大いに役立ちますが、これは皆様が偽造通貨の見分け方を知っていることが前提です。偽造の被害者にならないよう、お持ちのお金が偽札でないか判別する方法について知ってください。」と述べています。

米国だけでも、昨年、偽札が個人や企業に渡ったことに関連して逮捕された人物の数は3,945人にものぼりました。これは、6,200万ドルの損失に相当します。<sup>1</sup>

米国財務省検察局は昨年、各国の関係当局と連携して5,300万ドル分の偽札を、市場に出回る前に押収しました。また、世界中の市場に出回った偽札のうち約6,500万ドル分を摘発して取り除きました。こうしたケースでは、偽札を手にした罪なき人々が経済的損失を被りました。<sup>2</sup>

これまでに発行された新デザインの10ドル、20ドル、50ドル紙幣と同様、新5ドル紙幣にもアメリカの自由のシンボルであるアメリカ合衆国国章 (鷲と盾) が表面の中央に印刷されています。

その他のデザイン上の特徴は以下の通りです。

- これまで紙幣の裏の右下に、読みやすいように大きく印刷されていた「5」の数字は、新5ドル紙幣ではさらに拡大しました。また、高コントラストの紫色のインクが使用されるため、視覚障害をお持ちの方でも容易に紙幣の種類を特定することができます。
- 表に描かれているリンカーン大統領の肖像画の周囲、および裏に描かれているリンカーン記念館の絵柄の周囲にあった楕円形の境界線は取り除かれました。絵柄は双方ともより詳細になりました。
- 紙幣の表面では紫色の星々が肖像画およびアメリカ合衆国国章を囲んでおり、裏面には小さな「05」の文字が黄色で印刷されています。

新紙幣でもっとも目に付く違いは、紙幣の中央が薄い紫色になっていることです。この紫色は、端に向かうにつれて灰色へと溶け込んで行きます。消費者や現金取扱業者の方々が、紙幣が本物かどうかを見分ける際には、主要な偽造防止対策である透かしと偽造防止糸を調べてください。色は容易に複製できてしまうため、判別的に色を用いることは避けてください。

###

<sup>1</sup> 米国財務省検察局 (2006 年度の統計に基づく)。

<sup>2</sup> 米国財務省検察局 (2006 年度の統計に基づく)。